

多文化共生



- ①②日本語教室で勉強する実習生
- ③地元のお祭りにも参加
- ④ヤンさん
- ⑤ウラジミールさん

淡路市では、2021(令和3)年4月30日現在、395名の外国籍の方が生活をされています。

技能実習生として、2年前に淡路市に来たヤンさんとウラジミールさんに淡路市のことやコロナ禍での過ごし方などをお聞きしました。

「淡路の海が好きです。近くの砂浜によく行きます。」「山も好き。休みの日はランニングをします。」「淡路の人はやさしい。仲良くしてくれます。」「近所の人たちがあいさつをしてくれます。ゆっくりお話もしてみたい。」「コロナ禍で旅行に行けないのが残念。インターネットの

動画を見て過ごすことが多いです。」「大事な情報は、職場が提供してくれます。」「家族とはスカイプ(Skype(電話やテレビ電話ができるソフトウェア))で話をします。友達と会えないのがさみしい。」「コロナが収束したらディズニーランドに行きたい。」など、たくさんお話をしてくれました。

日本語をよく勉強していて、通訳なしでお話を聞くことができました。また、コロナ禍での過ごし方やコロナが収束したらやりたいことなど、みんなの願いは同じだと思いました。

人権標語 (2020 人権尊重標語入選作品からコロナ関連の標語を紹介します。)

2020 人権標語
(小学校高学年)

ディスタンス はなれとっても 友達や

一宮小学校
粟田 敬斗

2020 人権標語
(小学校低学年)

コロナでも 心のきよりは 密OK!!

津名東小学校
佐古 海里